

No. 11

入善町 議会だより

発行者

富山県入善町議会

TEL 0765-72-1100

発行	入善町議会議長 上野 幸一
編集	入善町議会だより編集委員会
印刷	田中印刷所



大きいゾ!!
高令者学級の皆さん

高令者学級

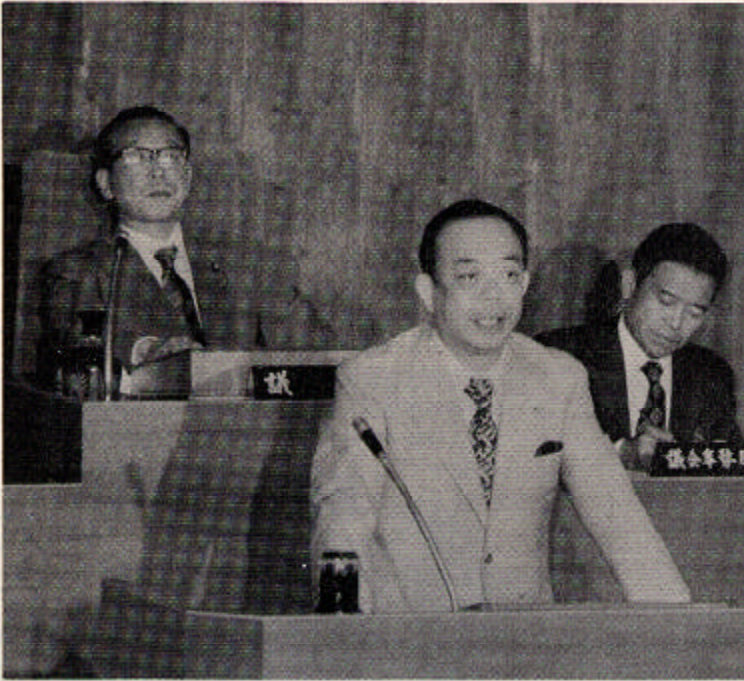
“豊かな老後を送ろう”をテーマに、65才以上の老人が教養の向上、健康の増進などを目的に芋掘り、楽焼、施設見学、修養講座などを行っています。

九千七百八十六万九千円を追加

九月定例議会

第二十五回定例議会は会期三日間にわたって開かれ、一般会計補正予算ほか八議案が上程され全会一致で原案通り可決した。

歳入整出予算では、田庫補助対象の担い手集団経営特別対策事業、単独事業の非補助費道整備事業、道路水路改良事業の増額や災害復旧事業を減額したことなどが補正の主な内容である。
同日昭和五十年年度決算を特別委員会に付託し、内容を審査する決算特別委員会が設置された。



会議の経過

◆ 第一日 九月二十日(月)

午後一時五分本会議を開会し、議事に先だち第二十四回臨時議会以降の議会に関する諸般の報告があり、会議録署名議員に真岩幸作議員、上島藤吉議員を指名し、会期を九月二十日より二十二日までの三日間と決定しました。

続いて報告案件審採納についてが上程されました。

次に工事請負契約の一部変更について(農村環境改善センター建築本休工事)が上程され、町長から提案理由の説明があり質疑、討論、採決の結果満場一致で可決されました。

次に議案第四十六号から議案第五十二号までの七件を議題とし、上程案件に対する提案理由の説明が町長からなされました。

次いで町政一般に対する質問に入り、通告のあった六人の議員から町政に対する質問、回答がかわされ午後四時二十八分散会しました。

◆ 第二日 九月二十一日(火)

議案審査のため休会。

◆ 第三日 九月二十二日(水)

午後一時二十九分本会議を開き第一日目に上程されております議案第四十六号ないし議案第五十二号の七案について質疑が行われ、採決の結果原案通り可決されました。

次に議案第五十三号昭和五十年入善町歳入歳出決算認定について(一般会計ほか六特別会計)が上程され、町長から提案理由の説明、森田清作監査委員より監査結果の報告があり、各款に亘って質疑、終って決算特別委員会を設置、付託審議することになり五人の委員が選任され、十一月末日まで審査を終了するよう期限をつけることに決定しました。

休憩中に最初の決算特別委員会を開催し、委員長には金田利一議員、副委員長には福沢万次議員が当選されました。

次に同意案第二号教育委員会委員の任命同意についてが上程され原案通り可決されました。

次いで請願第二十三号から請願第三十二号、陳情第十一号から陳情第十二号までの請願十件陳情二件が上程され、それぞれ紹介議員より請願主旨の説明が終って質疑があり、専門的な審査を要求するとし、所管の常任委員会に付託の

うえ閉会中の審査に付することに決しました。

つづいて議員提出議案第五号「難病対策の促進に関する意見書」を上程、満場一致で可決、関係機関へ働きかけることになり、午後三時十九分閉会いたしました。

決算特別委員会委員

- ◎金田 利一
 - 福沢 万次
 - 上島 藤吉
 - 五十里 浅吉
 - 坪野 利揚
- (◎委員長○副委員長)

議会日誌

- ◆ 7月 28日 中下新川郡町村議会議長会(於朝日町)
- 30日 新川広域圏事務組合定例会(於魚津市役所)
- ◆ 8月 12日 議会だより編集委員会
- 20日 下新川三町議会議員協議会役員会(於朝日町)
- ◆ 9月 6日 議会運営委員会
- 17日 議会運営委員会
- 20日 議員全員協議会
- 自20日 第二十五回入善町議定会
- 至22日 例会
- 22日 決算特別委員会

政局の混迷がどう響く.....

町政一般質問

つめ込み教育に行政指導を

金田利一議員

① 業者テストの回数を段階的に削減する等、つめ込み教育を是正する考えはないか。

② 農業用道路にも一般道路と同様に交通規制の強化が望ましいと思いが、対策をお聞かせ願いたい。

③ 町内各所にある老朽化した警察官舎の建物や敷地等をどのように活用されるのかお伺いします。

町長

① 業者に振り廻されている業者テストは改めなければならぬ。公然と業者から一割のリベートを買ってこれを積立てる、それを生徒に還元しているという永年の慣習は自粛すべき問題である。

② 農道における交通規制は交通安全協会や、地元の皆さんとよく相談し警察と一体となって、必要に応じては速度制限や一旦停止の標識を立てる等、交通安全対策を進めてまいりたい。

③ 将来、中央線の都市計画のときには相当な代替地が必要だと見なされ、警察官舎の跡地をこれに充てたいと思っている。又、地元の皆さんから公民館に利用したいという要望も出てきておりますので、充分検討しながら可能な限りご要望に応えたい。

教育長

① 業者テストを直ちに全廃するということは無理だろうと思う。

先ずは半減する、それから暫時全廃の方向にしていこうという話合いが進められている。

「コンバイン」に課税すべきでない

石川 昭男 議員

① コンバインの年間稼働日数は極めて少なく、課税すべきではないと思いが見解を承りたい。

② 武村福祉会館二階にある図書館を一階に移し、閲覧室を児童室、学生室、一般室といったように分離拡張する、或いは道路添いに図書館の標示を立てる等の改善が必要であると思いがどうか。又、蔵書数を増やす等の充実を図られたい。

③ 農村環境改善センター、南部コミュニティセンターに図書館を開設する意思があるか。又、これとは別に独立した図書館を建設する考えはないか。

④ 台風十七号による集中豪雨は全国各地で大きな被害をもたらした。この様な集中豪雨があった時黒部川、舟川、小川、その他中小河川では欠壊のおそれはないか。四十四年八月の水害も人災であることは明らかである。当時、関電に対し抗議をしたが取り上げてもらえなかった関電の返答をお聞かせ願いたい。

町長

① 現在本町ではコンバインには課税していない。課税しなかった場合には地方債認可の制約や地方交付税の減額を受けることがある。課税対象となるコンバインの台数は推計で約一六〇〇台程であるが、今後各市町の動向を見てこの問題を煮詰めていきたい。

② 町民一人当りの蔵書数や図書購入費は県下平均を若干下回っている。図書館については図書冊数の充実と併せて利用しやすい環境づくりを意を用いており、特に図書棚や閲覧室の整備を逐次おこなっている。

③ 「分館」というかたちになると思うが、こういって施設も加わり、コミュニティセンター、農村環境改善センターが完全なものになって行くのではないかと思うので準備を進めてみたい。

④ 三階にある結婚式場は図書の閲覧にはあまり支障を来たしていないようです。前後に公園をもっていて環境としては悪くないと思う。



一階に移したらどうかということですが、お年寄りを大切にしなければという武村さんの意思もございまして、今後の課題ということにしたい。図書館の標示の看板は立てるべきだ。

児童、生徒用図書の購入費は父兄負担の軽減から一部公費負担とし、今後もこの増加を図りたい。

単独図書館を建設するとすれば難儀であるが創意工夫をしながら金をかけないで図書館をもつという事などは方法として考えられる。

③ 四四・八水害は黒四ダムの放流による人災であるのではないかといいことですが、関西電力では黒四ダムは洪水調整ダムではなくピーク発電に備えた貯水ダムで越流型でもあり、放流による欠壊ではないという別のとり方をしている。危険箇所については黒部川は全国一級河川では屈指の急流河川であることを強調し、建設省に対し抜本的な改修事業の実施方を要請していく。

住民の皆さんに不安を与えないような情報の提供と管理体制をしっかりして参りたいと思っております。

予算執行状況と見通しを問う

福沢 万次 議員

① 国民不在の混迷した政局が続いているが、これが町の予算執行に影響があるかどうかお伺いします。

対処して参りたいと思う。

② 入善駅前整備計画について、西入善駅についても整備が望まれているが、具体的な計画があればお聞かせ願いたい。

本年度予算執行状況と見通しについてもお聞かせ願いたい。

③ 入善駅前整備計画について、西入善駅についても整備が望まれているが、具体的な計画があればお聞かせ願いたい。

乗降時の飛び乗り、飛び降りの事故がしばしば起きているので、通勤者の皆さんには、時間に余裕をもって通勤されるようPR願いたい。

町長

① 国会の遅れから財特法が成立しないため本町でも若干影響が出てくるだろう。事業は先行して発注しており着工若しくは完成しているが起債の許可がとれないため一時借入れや、一般財源で立替え支払いをしている。

執行については、財政事情を踏まえ資金計画などにもらみ合せ計画的に執行したい。今後の見通しでは、今回提案した補正予算のほかに農村総合整備モデル事業の未決定分、農業構造改善事業費の減額などがありますが、その他については計画通り予算執行を行いたい。入助による給与財源など完全に

② 金沢鉄道管理局と協議を行い、入善駅前東側空地の利用と整備、貨物取扱場跡地の整備利用計画、入善駅前広場拡張利用等の大綱を確認している。西入善駅前整備については、四十七年に整備したが、西側については今後調査し協議したい。大綱が協議済で事務手続きが完了次第環境整備を進めたいと考えている。

総合体育館の建設について

谷 雪枝 議員

① 総合計画では、五十二年度に総合体育館の建設が計画されているが財源確保の見通しはいつているのか。

② 園芸作物の栽培、或いは畜産酪農等が減少してきている。これらの原因について調査がなされていると思うがどうか。

農業後継者問題、特産農業の指導育成についてもお聞かせ願いたい。

町長

① 学校統合や整備の問題もあるか、これからの検討課題として取り組んで行きたい。将来のため建設は絶対必要であるが、



雨ざらしの自転車置場(国研入善駅)

早期着工は現況では無理だ。

② 農家の方々には、自ら利益のある作物であれば作られるが、他産業に比較し収益性に乏しく、価格保証がないために直ぐに現金収入になる間違ったものを求めて他の産業に就かれるのではないかと懸念している。

農政課長

特産園芸作物、畜産も含めてですが衰退の原因について調査したかということですが、現実そのものが調査結果だと受け止めている。再質問

学校統合や整備の後に総合体育館を建設されるのかどうか、計画的な見通しがあればお聞かせ願いたい。

企画財政課長

総合計画は毎年ローリングしている。今年の計画のローリングの時に再度計画を練り直さねばなら

河川の不法専用厳禁

五十里 浅吉 議員

① 通行者の安全を期すため、危険箇所に交通標識を立てられるようお願いしたい。

② 勝手に川に橋を掛けて利用しているが、河川の維持管理等に支障を来すので厳重に取り締まりをお願いしたい。又監視条例をつくってはどうか。

町長

① 道路標識の設置については、県の公安委員会の認可が必要であり、県費が伴うため各市町村とも苦慮している。しかし人命にかかわる問題であり、今後関係機関

ないし、総合体育館の計画も変わるものと思う。学校統合や整備計画の中へそっ入して行かれるかどうか検討中で、今後の計画に待たれる。

に対し強力に設置方を要請し早期に実現出来るよう最善をつくしたい。

② 川に橋をかけ駐車場代わりや住宅、車庫への出入口、或いは物置等を建てたり不法専用をしておられる方がいます。住民の皆様によく理解していただき、町としても公有財産を管理する義務がありますのでおだやかに撤去をお願いしたいと思います。

土地改良区と合意が得られるならば監視員制度を設け、河川の監視をして参りたい。



目立つ川の不法専用



豚原地区のイチゴ栽培

裏作に適したものがないか

上島藤吉議員

① 僅かな生産振興奨励補助金では、一時的な裏作栽培はともかくなかなかとびつくものは、いないのではないかと思う。
 十戸から二十戸の農家を選考し大きく町独自の試作補助金を出し研究試作等を行ってはどうか。
 町長

を排除しての裏作に適した作物はなかなか見当たらない。
 補助打ち切り後の定着性については裏作農業といえども利潤性の追及が必要であり、価格保証がないために決断はにぶりがちである。裏作に適した作物の選定については税金研究努力をして参りたい。

提出された議案・請願・陳情

- 報告第4号 寄附採納について
- 議案第45号 工事請負契約の一部変更について（入善町農村環境改善センター建築本体工事）
- 議案第46号 昭和51年度入善町一般会計補正予算（第3号）
- 議案第47号 昭和51年度入善町簡易水道特別会計補正予算（第1号）
- 議案第48号 入善町南部コミュニティセンター条例制定について
- 議案第49号 入善町農村環境改善センター条例制定について
- 議案第50号 入善町公民館条例の一部改正について
- 議案第51号 入善町都市公園条例の一部改正について
- 議案第52号 町道路線の認定について
- 議案第53号 昭和50年度入善町歳入歳出決算認定について

- ①昭和50年度一般会計歳入歳出決算
- ②昭和50年度入善町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ③昭和50年度入善町簡易水道特別会計歳入歳出決算
- ④昭和50年度入善町武村福祉会館特別会計歳入歳出予算
- 昭和50年度入善町育英奨学資金特別会計歳入歳出
- ⑤昭和50年度入善町育英奨学資金特別会計歳入歳出予算
- ⑥昭和50年度入善町土地取得特別会計歳入歳出決算
- ⑦昭和50年度入善町分譲宅地特別会計歳入歳出決算
- 同意案第2号 教育委員会委員の任命同意について

- 請願第23号 青木地区河川改修に関する請願
- 請願第24号 新屋保育所便所水洗化に関する請願
- 請願第25号 上野青木新線道路舗装方請願
- 請願第26号 工場排水処理施設建設に対する補助金交付について請願
- 請願第27号 園家地区道路の新設について請願
- 請願第28号 入善8区町内の警察官舎払下げについて請願
- 請願第29号 道路改良舗装と保安柵の設置に関する請願（青島部落）
- 請願第30号 入善第16区町内の警察官舎の払下げについて請願
- 請願第31号 町道横山田ノ又線及びこれに関連する農道の舗装工事実施方に関する請願
- 請願第32号 舗装に関する請願（上野第4区）
- 陳情第11号 入善高等技能学校跡地利用に関する陳情
- 陳情第12号 上原小学校改築に関する陳情
- 議員提出議案第5号 難病対策の促進に関する意見書

議案8件、報告1件、同意案1件、議員提出議案1件は可決、議案第53号は特別委員会、請願10件、陳情2件は各常任委員会に付託。

議員提出議案第5号

難病対策の促進に関する意見書

難病という病気は、原因が不明であり且つ治療方法も確立されていない現状であります。

難病については、逐年社会的関心も高まり原因の究明、治療方法の研究あるいは治療費の負担の軽減等地方自治体に於てもその対策が図られているのでありますが、然しながら難病は経過が慢性であり、尚後遺症を残すなど経済的負担はもとより精神的にも患者及びその家族などの大きな負担となっているのが実態であります。

よって政府におかれてはこの実情を充分ご推察の上「難病に対する調査研究の推進」「医療施設の整備、自己負担の無料化等について」立法措置を講ぜられるとともに、積極的な対策を促進されるよう強く要請いたします。

以上地方自治法第99条第2項の規定に基づき意見書を提出いたします。

昭和51年9月22日

入善町議会



提案理由

難病という病気は、神経に異状を来す重症者は死亡する例も少なくないスモン病や失明率80%というペーチエット病や3才前後に発病し筋力が次第に委縮していつて殆どどの患者が20才前後に死亡するか廃人同様になる進行性筋ジストロフィーなど厚生省が指定しただけでも40種にもはっております。

ある突然、原因不明の病気におそわれ、その病気がなおる見込みのないことを医師に宣告された難病患者の数は厚生省指定の患者だけで約40万人、指定外の患者が約20万人に達していると言われていますが、正確な数は未だに把握されておられません。

これ等の病気は原因が判明せず従って治療法もありません。ですから難病患者の肉体的な苦しみと精神的な苦痛は想像を絶するものがあります。

亦職業につくことも出来ずその生活は悲惨なものであり、加えてこのような患者をかかえた家族の悩みも大変なものです。

このような悲惨な現状を1日も早く解決するために、政府に対し難病対策を速やかに促進されるよう要請するものであります。



議会用語

一般質問

議員が議会に提出されて審議の対象となっている事件とは直接な人の関係もなく、当該地方公共団体の行政全般にわたって、執行機関側に対して口頭をもって説明を求め、事実なり所信を聞いたことをいう

意見書

議会の権限の一つとして地方自治法は意見書提出権を認める。この議会の意見書提出権は、議会の機関意思の決定の一つの態様である。意見書を提出することができるとは当該地方公共団体の公益に関する事件であれば足り内容には制限はない。

意見書の提出先は関係行政庁であり、国、地方公共団体の機関も含まれる。ただ「行政庁」であることから意見書の提出先には国会、地方議会、裁判所は含まれない。議会は、法人格を有しないので、請願書による請願を行えないが、意見書を提出することによって実質的に同様の効果を収める。

教育委員の任命に同意

入善町教育委員会の委員のうち奥田新作氏、泉俊一氏が九月三十日をもって任期満了となるので、新しく山本甚造氏（青木）、泉俊一氏（入膳）を任命することに同意しました。

尚意見書の提出を受けた関係行政庁はそれを受理する義務があるが、法的にはそれ以上の義務を負うものでなく、意見書に対し積極的に回答する義務を負うものではないが、誠実に処理することが期待される。

審議内容を詳しくお知らせに
なりたい方はご利用下さい

町議会では本会議の審議内容を記録した「会議録」を定例会、臨時会ごとに発行しています。
町立図書館（武村福祉会館二階）で閲覧できます。



後記

野や山の樹々の実が美しく熟する頃となりました。
濃紫色で小粒なコムラサキの実やワメモドリの鮮紅色の実などはほんとうに可愛らしく美しいものです。

編集にあたっては、出来るだけ簡潔にわかりやすく、ご愛読願えるよう努力をいたしております。

入善町議会だより
編集委員会